

宮崎県障がい者スポーツ協会

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、県障がい者スポーツ大会などの大きな事業の中止を余儀なくされました。

その中で、感染拡大予防ガイドラインに従い事業内容を調整し、感染予防対策を行いながらスポーツ教室、チャレンジドスポーツ、初級障がい者スポーツ指導員養成講習会等の事業を実施しました。詳しくはホームページを御覧ください。

(<http://m.syospo.miyaspokyo.org/>)

障がい者スポーツ教室(市町村対象)



県内7市町村で、ボッチャ・オーバルボール・カローリング・スカットボール等のスポーツを体験していただきました。

出前講座



学校・施設などに協会職員や障がい者スポーツ指導員が出向き、スポーツの指導を行いました。



チャレンジドスポーツ



2027年全国障害者スポーツ大会宮崎大会に向けたチーム作りを目標に、ソフトボール(知的)・バレーボール(聴覚)・サッカー(知的)・フットベースボール(知的)の4競技を開催しました。

みんながアスリート



障がいのある児童・生徒・青少年を中心にスポーツを通して自立と社会参加を目標にした、陸上競技・ボッチャ・フライングディスク・サッカー・バスケットボール・バレーボール・ソフトボールの7競技を実施しました。

初級障がい者スポーツ指導員養成講習会



15名の方々、盲導犬(玉露君)が、4日間にかけて熱心に受講されました。

障がい者スポーツ用具の無償貸出

当協会には、フライングディスク・アキュラシーゴール・ボッチャ(ボール)・カローリング・ディスクゲッター等たくさんの障がい者スポーツ用具があります。詳細は当協会にお問い合わせください。

これらの事業は毎年実施いたします。たくさんの皆様の参加をお待ちしています。

宮崎県障がい者スポーツ協会 0985-24-7417